

第16回 市民公開講座を開催しました。

「 気になるけど話せないトイレの悩み 」

平成 28 年 10 月 15 日(土)当院南館 8 階会議室で市民公開講座を開催しました。講師は、当院 泌尿器科医長の服部慎一先生です。秋晴れの中、103 名の参加がありました。

講演は服部先生が 2 題の話をしました。「排尿にまつわる病気の診断と治療」は、前立腺肥大症や過活動膀胱などの、病気の症状や治療の話がありました。「日ごろ聞けない泌尿器科の病気の話」は、痛みなどの症状が現れたらすぐに受診した方がいい病気と治療の話や、小児の受診が多い停留精巣の症状や治療の話がありました。

病院で受付票を書くときに「泌尿器」を「秘尿器」と、書き間違える人がいるそうです。泌尿器科は恥ずかしくてかかりにくいイメージがあるからでしょうか。また、排尿の病気は「歳のせい」とあきらめる人もいます。しかし病気の種類のによっては、早期発見・治療で助かることもあります。先生は、「恥ずかしがらずに、病院に行きましょう」と話していました。



服部慎一先生



講演会の様子

参加者からは「わかりやすく聞きやすい内容だった」「楽しく面白いお話がありました」「日常生活からの実例の話があり、有効でした」など様々な感想を頂きました。今後の講演会の参考にさせていただきます。ありがとうございました。



11月1日(火)

申し込み開始です

第 17 回市民公開講座 **知って得する 糖尿病の話**

日時 平成 29 年 1 月 21 日(土) 13 : 30 開場 14 : 00 開演

演題 1. 「糖尿病から眼を守るために」総合上飯田第一病院 眼科部長 古川 真理子

演題 2. 「一度聞いたら忘れない糖尿病に交わる語呂合わせ」

総合上飯田第一病院 糖尿病看護認定看護師 河井 智子



参加方法は、院内ポスター、ちらし、ホームページ、新聞等でお知らせいたします。

みなさまの参加をお待ちしております。